

令和6年つなぐカンパニーながのはら定時社員総会 議事録

開催日	令和 6年 5月 15日 (水) 15:00 から 17:00
記載者	ウッド美幸
記載日	令和 6年 5月 21日
場 所	@長野原(長野原町住民総合センター)大ホール
出席役員	理事 佐藤修二郎、黒田美弥子、黒岩 巧、田村智子、豊田香織、星河明彦 監事 大矢大介、小林 弘
その他出席者	会員 14名
配布資料	令和6年度つなぐカンパニーながのはら定時社員総会資料 [第1号議案から第14号議案]
討議内容	<p>1 開 会 篠原事務局長</p> <p>2 挨拶 佐藤会長</p> <p>3 定足数報告</p> <p>総会員数72名のうち委任状含め52名の会員が出席し、議案を審議するために必要な定足数に達しことを報告。</p> <p>4 議長指名</p> <p>定款第3章18条に基づき 佐藤会長が議長となる。</p> <p>5 議事録署名人選出</p> <p>黒岩巧理事 田村智子理事を選出。</p> <p>6 議 事</p> <p>(1)協議事項</p> <p>①第1号議案 令和5年度事業報告について</p> <p>②第2号議案 令和5年度決算報告及び監査報告について</p> <p>上記2議案について一括提案し、事務局及び監事より説明を求めた。</p> <p>説明及び質疑終了後、各議案の採決を一括で行い、第1号議案及び第2号議案とも異議なく可決承認された。</p> <p>③第3号議案 令和6年度事業計画(案)について</p> <p>④第4号議案 令和6年度予算計画(案)について</p> <p>上記2議案について一括提案し、事務局より説明を求めた。</p> <p>説明及び質疑終了後、各議案の採決を一括で行い、第3号議案及び第4号議案とも異議なく可決承認された。</p> <p>⑤第5号議案から第14号議案 役員改選について</p> <p>上記10議案について一括提案し、事務局より説明を求めた。</p> <p>説明終了後、各議案の採決を一括で行い、第5号議案～第14号議案まで異議なく可決承認された。</p>

7 議長退任

事務局長は、会長、副会長を選任すべく臨時理事会を開会するため暫時休憩とした。

社員総会再開

8 報告

会長・副会長専任について

事務局長は臨時理事会において会長に佐藤修二郎、副会長に森谷健を選任したことを報告、佐藤会長より役員を代表し就任あいさつ及び新役員の紹介を行った。

9 その他

10 閉会 篠原事務局長

質疑内容

[質問]

- (1)企画調整会議で話しあわれているカルチャーセンターとはどのような内容か。実現はしたのか。
- (2)町からの補助金、地域振興事業費は町の一般財源のどの分野から出ているのか。会費は必要ないのではないか。
- (3)会長と事務局次長の給料がどこから出ており合計がおよそいくらか。
- (4)ダム関連の基金が入っているか、基金の目的に沿っているのか。
- (5)つなカンのやっていることを住民が理解できるような情報提供をしてもらいたい。住民の意見をメールで収集し運営に活かしてほしいが、その考えはあるか。
- (6)つなカンチャレンジの事業支援5万円は少ない。予算を増やす考えはあるか。
- (7)町のプラットフォームコンソーシアムとの関連はあるのか。
- (8)クラインガルテンの管理が今年度は倍額以上となったのはなぜか。
- (9)町外者や町の議長が理事なのははおかしい。町内在住者が役員になることが相応しいのではないか。
- (10)予算、事業共にハッ場ダムが優先されている。
- (11)総会の案内が来るのが遅い。総会の葉書で会員継続の意思を問うということは、会員を増やさなくても良いということか。
- (12)組織の存在理由、主旨や内容をもっと住民に伝えてほしい。
ら♪ら♪ら通信、イベントカレンダーなど作成しただけでなく、小さな団体等にまで周知させることが必要。各町内各種団体に働きかけていかないと住民参加として発展しない。
- (13)ら♪ら♪ら通信等、興味を持ってもらうためには町民が関心のある事を記事にしてほしい。

[回答]

- (1) つなカンミーティングでカルチャー関係の情報共有が困難である話を受け、理事からカルチャーセンター設置の話が出た。場所の確保ができずに実現はしていないが、つなカンを通して町のアプリ等で情報を発信できる仕組みを整えた。
- (2) 町に問い合わせて回答する。会費は会員が自覚を持つためでもあるので必要と考える。
- (3) 町の参与、会計年度任用職員として報酬を得ている。
- (4) 後ほど調べる。
- (5) 全て反映できないかもしれないが、意見を聞き取っていききたい。
- (6) 町の財源から出ていることもあり大きくあげるとは難しいかもしれないが、検討していきたい。
- (7) 関連はないが、するべきだと考えている。町との定例会議で情報交換をし、方向性の確認をしていきたい。
- (8) 5年度の当初予算も40万で6年度と同じであった。例年、凍結等で機器の故障などがあつたが、5年度は小さな修繕や光熱費が発生しただけであった。
- (9) 一般社団法人の理事に議長がなっていることは法律的にも道義的にも問題ないが、道義的な部分については1年かけて検討していく。
- (10) イベントカレンダーもハッ場以外の地区を増やしていく。その他も検討したい。現在長野原高校など連携しているが、新たな連携を求めていきたい。
- (11) ゴールデンウィークも挟んでおり、総会の連絡が遅れてしまった。総会にあたり継続の意思を確認することが必要であり、やめてもらいたいということではない。
- (12)(13) 住民に活動を理解してもらえよう理事と検討していきたい。

以上

議事録署名

上記の経過及び決議を明確にするため、議事録を作成し、議長及び議事録署名人は署名押印する。

令和 6年 5月21日

議長

佐藤修二郎



議事録署名人

黒岩 巧



議事録署名人

田村 智子

